

地区ガバナー 各位
地区危機管理委員長 各位
地区 R 青少年交換委員長 各位

2020年3月23日

一社) 国際ロータリー日本青少年交換
多地区合同機構 (RIJYEM)

理事長 鈴木孝雄
アドバイザー 近藤真道
事務統括 津留起夫
地区危機管理支援委員会

COVID-19 (新型コロナウイルス) 対応について (その4)

冠省

外務省在ニューヨーク日本国総領事館「たびレジ」情報が2020.3.20 13:26 発出されました。これを受けまして、RIJYEM 地区危機管理支援委員会は、国家レベルの通達を重く受け止め、追加の対応指針 (その4) を策定、地区ガバナーに米国からの来日学生 (IBS) の帰国の推進を改めて要請致します。今後、各国政府レベルの帰国通達が出されることが予測されますので、合わせての対応をお願いいたします。下記に、在ニューヨーク日本国総領事館「たびレジ」情報を転載致します。尚、添付資料の米務省情報もご確認ください。

草々

●在ニューヨーク日本国総領事館「たびレジ」情報 2020.3.20 13:26 発出

【連邦政府による措置】

・昨日3月19日、米務省は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、渡航情報のうち、主に世界的な衛生状況を踏まえ発出される「Global Health Advisory」(国別ではなく全世界が対象)のレベルを3(渡航再考勧告)から4(最高度:渡航中止勧告)に上げました。
・なお、現時点で米国は、日本人の米国への入国制限措置はとっておらず、こうした措置を導入するとの具体的な話はないと承知しています。日本政府は米国政府に対し、日本での感染防止の徹底等の対策を説明しつつ、日本の感染防止対策や日本国内の状況につき理解を求めてきております。

【参考】米務省の渡航情報引上げ (概要)

米務省が発表した今次渡航情報のレベル引き上げの概要は以下のとおりです。

- 1 新型コロナウイルスの世界的な影響により、国務省は米国民に対し、全ての国際渡航を控えるよう勧告する。
- 2 米国在住の米国民は、外国に無期限に留まる準備がない限り、商用機による出国が引き続き可能であれば直ちに米国に戻る手配をすべき。
- 3 外国在住の米国民は全ての国際渡航を控えるべき。
- 4 多くの国が新型コロナウイルスの影響を受けており、渡航制限、強制検疫 (隔離)、国境封鎖および外国人の入国停止措置を事前の通知もほとんどなく実施している。
- 5 航空会社は多くのフライトの運航を停止し、いくつかのクルーズ会社は業務を停止し、又はツアーを中止している。
- 6 国際渡航を行う場合、貴方の旅程は乱され、米国外に無期限に留まることを強いられることがあります。
- 7 3月14日、国務省は、新型コロナウイルスにさらされた場合に望まない結果となるリスクがより高いと判断した、又は、相応の理由により出国の要請を行った世界のあらゆる在外米国公館に勤務する米政府職員および同家族の出国を許可した。
これにより在外米国公館が米国民にサービスを提供する能力は限定的となる可能性がある。
- 8 外国渡航する場合、又は、既に米国外にいる場合、
 - ・利用可能なあらゆる商用手段を利用し、居住国に直ちに帰ることを検討すべき
 - ・米政府の支援を必要としない旅行計画を持つべき
 - ・新型コロナウイルス感染予防に関する CDC のガイドラインを参照し、従うべき
 - ・航空会社、クルーズ会社、旅行業者に貴方の旅程や規制に関する最新情報がないか確認すべき 等

RIJYEM 地区危機管理支援委員会決定指針（その4） （2020年3月21日）

1. 2020年3月19日、米国務省は米国民に下記の通達を出しました。
「外国渡航する場合、または、既に米国外にいる場合、利用可能なあらゆる商用手段を利用し、居住国に直ちに帰ることを検討すべき」。
2. RIJYEM 指針その1（2020年2月25日）に明記された「受入れ学生は母国の指示に従うことを原則とします」を基とし、上述（1）の米国務省の通達に従い米国からの受入学生を即刻帰国させる手配を取っていただきますようお願いいたします。
3. なお、青少年交換プログラムの責任者は各地区ガバナーであり、ガバナーが最終判断をしていただく事になります。

（追記）

今回は米国政府からの正式通達であり、基本的には米国民はその通達に従う義務が発生すると思われます。ロータリー青少年交換プログラム参加者は未成年であり、我々ロータリアンの責任は大きいものがあります。この点を十分に考慮の上、判断をお願いいたします。

また、他の政府より自国民の帰国通達が出されることが予測されますので、対応の程、重ねてお願いいたします。

(添付資料) 米商務省HPより

<https://travel.state.gov/content/travel/en/traveladvisories/ea/travel-advisory-alert-global-level-4-health-advisory-iss ue.html>

Global Level 4 Health Advisory – Do Not Travel

Level 4: Do Not Travel

The Department of State advises U.S. citizens to avoid all international travel due to the global impact of COVID-19. In countries where commercial departure options remain available, U.S. citizens who live in the United States should arrange for immediate return to the United States, unless they are prepared to remain abroad for an indefinite period. U.S. citizens who live abroad should avoid all international travel. Many countries are experiencing COVID-19 outbreaks and implementing travel restrictions and mandatory quarantines, closing borders, and prohibiting non-citizens from entry with little advance notice. Airlines have cancelled many international flights and several cruise operators have suspended operations or cancelled trips. If you choose to travel internationally, your travel plans may be severely disrupted, and you may be forced to remain outside of the United States for an indefinite timeframe.

On March 14, the Department of State authorized the departure of U.S. personnel and family members from any diplomatic or consular post in the world who have determined they are at higher risk of a poor outcome if exposed to COVID-19 or who have requested departure based on a commensurate justification. These departures may limit the ability of U.S. Embassies and consulates to provide services to U.S. citizens.

For the latest information regarding COVID-19, please visit the [Centers for Disease Control and Prevention's \(CDC\)](#) website.

You are encouraged to visit travel.state.gov to view individual Travel Advisories for the most urgent threats to safety and security. Please also visit the website of the relevant U.S. embassy or consulate to see information on entry restrictions, foreign quarantine policies, and urgent health information provided by local governments.

Travelers are urged to enroll in the [Smart Traveler Enrollment Program \(STEP\)](#) to receive Alerts and make it easier to locate you in an emergency. The Department uses these Alerts to convey information about terrorist threats, security incidents, planned demonstrations, natural disasters, etc. In an emergency, please contact the nearest U.S. Embassy or Consulate or call the following numbers: 1(888) 407-4747 (toll-free in the United States and Canada) or 1 (202) 501-4444 from other countries or jurisdictions.

If you decide to travel abroad or are already outside the United States:

- Consider returning to your country of residence immediately using whatever commercial means are available.
- Have a travel plan that does not rely on the U.S. Government for assistance.
- Review and follow the [CDC's guidelines for the prevention of coronavirus](#).
- Check with your airline, cruise lines, or travel operators regarding any updated information about your travel plans and/or restrictions.
- Visit travel.state.gov to view individual Travel Advisories for the most urgent threats to safety and security.
- Visit our Embassy webpages on COVID-19 for information on conditions in each country or jurisdiction.
- Visit the [Department of Homeland Security's](#) website on the latest travel restrictions to the United States
- Visit [Keeping workplaces, homes, schools, or commercial establishments safe](#).

グローバルレベル 4 ヘルスアドバイザー-旅行しないでください

レベル 4: 旅行しない

国務省は、COVID-19 の世界的な影響により、米国市民にすべての国際旅行を避けるよう助言しています。商業目的の出発の選択肢が残っている国では、米国に住んでいる米国市民は、無期限に海外に留まる用意がない限り、直ちに米国に戻るよう手配する必要があります。海外に住んでいる米国市民は、すべての国際旅行を避ける必要があります。多くの国が COVID-19 の発生を経験しており、渡航制限と強制検疫を実施し、国境を閉鎖し、ほとんど予告なしに非市民の入国を禁止しています。航空会社は多くの国際便をキャンセルしており、いくつかのクルーズオペレーターは運航を中止したり、旅行をキャンセルしています。海外旅行を選択した場合、旅行計画が大幅に混乱する可能性があります。

3 月 14 日、国務省は、COVID-19 にさらされた場合、または出国を要求された場合に結果が悪いリスクが高いと判断した世界の外交または領事ポストからの米国人および家族の出国を許可しました。相応の正当化。これらの出発は、米国大使館および領事館が米国市民にサービスを提供する能力を制限する可能性があります。

COVID-19 に関する最新情報については、[疾病管理予防センター\(CDC\)](#)をご覧ください。ウェブサイト。

travel.state.gov にアクセスして、安全とセキュリティに対する最も緊急の脅威について個々の旅行勧告をご覧ください。また、関連する米国大使館または領事館のウェブサイトにアクセスして、地方自治体が提供する入国制限、外国検疫ポリシー、および緊急の健康情報に関する情報を参照してください。

旅行者は、アラートを受信して緊急時にあなたを見つけやすくするために、[スマートトラベラー登録プログラム\(STEP\)](#)に登録することをお勧めします。部門はこれらのアラートを使用して、テロの脅威、セキュリティインシデント、計画されたデモ、自然災害などに関する情報を伝えます。緊急の場合は、最寄りの米国大使館または領事館に連絡するか、次の番号に電話してください。-米国およびカナダでは無料)または 1(202)501-4444 他の国または管轄から。

海外旅行をするか、すでに米国外にいる場合：

- 利用可能な商業的手段を使用して、すぐに居住国に戻ることを検討してください。
- 米国政府に支援を頼らない旅行計画を立ててください。
- [コロナウイルスの予防に関する CDC のガイドライン](#)を確認し、それに従ってください。
- 旅行プランや制限に関する最新情報については、航空会社、クルーズ会社、旅行会社に確認してください。
- travel.state.gov にアクセスして、安全性とセキュリティに対する最も緊急の脅威に関する個々の旅行勧告をご覧ください。
- 各国または管轄区域の条件については、COVID-19 の大使館ウェブページをご覧ください。
- [国土安全保障省](#)をご覧ください 米国への最新の旅行制限に関するウェブサイト
- [職場、家、学校、または商業施設を安全に保つ](#)をご覧ください。

